

損害賠償についての要望書を提出



↑旧緊急時避難準備区域における損害賠償についての要望書を提出した遠藤町長（左）

遠藤町長は平成25年12月18日（水）、下村文部科学大臣宛の要望書を提出しました。

要望書の内容は、旧緊急時避難準備区域における損害賠償についてのものです。

↓百歳を迎えられた鯨岡ヤスさん



百歳賀寿記念品贈呈式

鯨岡ヤスさんが平成25年12月20日に百歳の誕生日を迎え、いわき市中央台高久第3応急仮設住宅にて百歳賀寿記念品贈呈式が行われました。

当日は、広野町、福島県、広野町社会福祉協議会、広野町老人クラブ連合会から賀寿と祝金ならびに記念品が贈られました。

↓震災後初めて行われた迫力あるパレード



1年の無火災祈り  
出初め式開催

広野町消防団と婦人消防隊の出初め式が平成26年1月19日（日）、広野中央体育館で開催されました。

出初め式を前に震災後初めてとなるパレードが、ふたば農業協同組合広野支店から広野町中央体育館までの区間で行われました。

出初め式では、団員が真剣な表情で通常点検と機械器具点検、放水訓練に取り組みました。

↓寄贈されたバスの前での記念写真



マイクロバス寄贈

東亜合成株式会社からマイクロバスが平成26年1月9日（木）、広野町へ贈られました。

このマイクロバスは、震災当時の町の対応や工場敷地内の除染などに対し、感謝の思いから贈られたものです。

遠藤町長は、「このバスを利用する町民や子どもたちが増えるよう、町民の帰町に向けて取り組んで参ります」とあいさつを述べました。

広野町警戒パトロール隊へ感謝状

広野町警戒パトロール隊（隊長 鈴木洋四雄氏）が平成25年12月27日（金）、双葉警察署長から、日頃の活動に対し感謝状が贈呈されました。警戒パトロール隊の昼夜のパトロールにより犯罪は激減しており、今後も双葉警察署と連携を取りながらパトロールを強化していきます。



↑感謝状が贈られたパトロール隊 隊長の鈴木洋四雄氏

感謝の気持ちを届ける

伊東温泉めっちゃくちゃ市が平成26年1月25日（土）、26日（日）の2日間、静岡県伊東市で行われました。遠藤町長は、「復興に向けて一歩ずつ歩んでいる姿を見てもらうことで、感謝の気持ちを届けたい」と伊東市もみなさんに餅を振る舞いました。

伊東市とは、災害時相互応援協定を結んでおり、震災以降、継続的に支援をいただいております。



↑伊東温泉めっちゃくちゃ市で餅を振る舞う遠藤町長

↓さまざまな意見が出た町政懇談会



みなさんの声を町政に

町政懇談会が平成26年1月14日（火）から6回にわたり、開催されました。

懇談会では、これまでの復興に向けての取り組み状況などについて説明し、町民のみなさんから意見をちょうだいしました。忌憚のないご意見ありがとうございました。